

# 第91期 中間事業報告書

2020年4月1日～2020年9月30日

# BSN



## 株式会社新潟放送

証券コード：9408



BSNテレビ番組「芸術の価値」第57回ギャラクシー賞入賞

### トップメッセージ



代表取締役社長  
佐藤 隆夫

株主の皆様へ

株主の皆様には平素より当社事業につき格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。また新型コロナウイルス感染拡大による影響が先行き不透明の中、皆様におかれましては災禍を乗り越えるべく懸命な日々をお過ごしのことと拝察いたしております。

ここに当社第91期中間事業報告書をお届けいたしますので、ご高覧賜りますようお願い申し上げます。

中間配当につきましては、1株につき3円75銭とさせていただきます。当社は配当方針として安定配当を旨としております。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2020年12月

### トピックス

#### 23年ぶりの快挙！BSNテレビ番組ギャラクシー賞入賞

BSNスペシャル「芸術の価値 舞踊家金森穰16年の闘い」が第57回ギャラクシー賞テレビ部門で選奨を受けました。番組では、新潟市のりゅーとぴあを拠点とする舞踊集団「Noism(ノイズム)」と、それを率いる金森穰氏を追いました。活動継続問題に端を発した取材はモスクワ公演に始まり、これまで誰も捉えることのなかった創作の過程、さらには休日のひとこまなど多岐にわたりました。

Noismは地方から世界への発信を掲げ、具現化しています。その一方、地元新潟での知名度は未だそう高くはありません。一連の取材を通して、地域の宝に目を向け伝えるというごく当たり前のことこそが「地方局の価値」なのだと確信しました。

新型コロナウイルスで先が見えない世の中において、地方は芸術とどう関係していくのか。新潟における“象徴”として彼らの行方を追いつけていきたいと思います。



舞踊集団 Noism (ノイズム)

#### BSNアプリ ポイントシステム導入

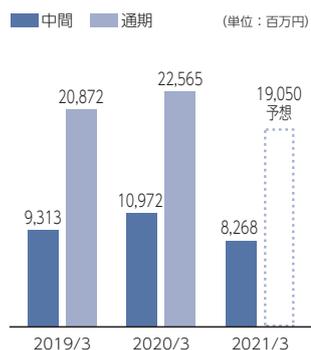
BSNアプリでは今年4月より「ポイントシステム」を導入。アプリを起動すると1ポイント（1日1回）、番組にメッセージを送ると2ポイント（1日1回）などが加算されます。

夏にはテレビ番組「なじラテ。」とコラボして「ボーナスポイントキャンペーン」を展開。放送中の画面上に専用のQRコードを表示し、アプリから読み込むことで10ポイント加算。このポイントを使ってギフト券などが当たる抽選に応募できるというキャンペーンでした。これまで貯めたポイントを使うこともでき、視聴者には番組とともにキャンペーン参加で楽しんでいただきました。これを契機にBSNでは、放送とアプリの連動、さらにはポイント制を生かした施策を進め、皆さんに愛されるアプリとなるよう努力していきます。

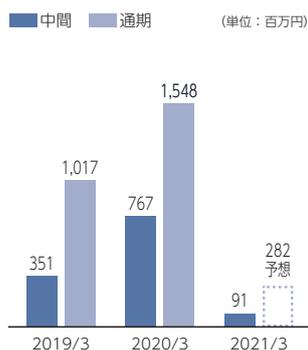


# 中間連結財務ハイライト(新潟放送、BSNウェブ、BSNアイネット、ビーアイテック、ITスクエア)

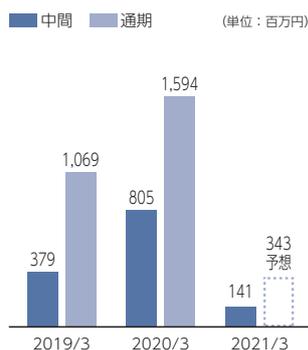
## 売上高



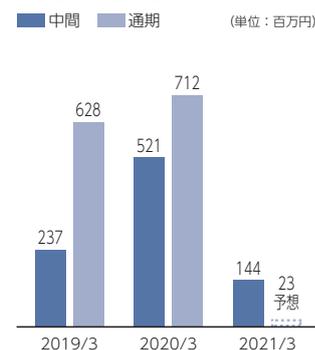
## 営業利益



## 経常利益



## 親会社株主に帰属する 中間(当期)純利益



### 業績のポイント

新型コロナウイルスの世界規模での感染拡大の影響で、各事業部門において防止策を講じながら積極的な営業活動に努めましたが、売上高は82億6千8百万円(前年同期比75.4%)となり、前年同期に比べ27億3百万円の減収となりました。また、利益面におきましては営業利益は9千1百万円(前年同期比11.9%)、経常利益は1億4千1百万円(前年同期比17.6%)、親会社株主に帰属する中間純利益は1億4千4百万円(前年同期比27.8%)となりました。

## 会社概要 (2020年9月30日現在)

社名	株式会社新潟放送 Broadcasting System of Niigata Inc. (BSN)
創立	1952年10月
資金	3億円
事業内容	放送法による基幹放送事業及び一般放送事業(ラジオ・テレビの放送) 放送番組の企画、製作、及び販売 美術、音楽、スポーツ、映画、演劇、芸能、科学等各種催物の企画、製作、販売及び興行 出版物の企画、発行及び販売 他
本社	新潟市中央区川岸町3丁目18番地
従業員数	129名

## 新潟放送ハイライト

	当中間期末 2020年9月30日	前期末 2020年3月31日
総資産	12,847	12,794
純資産	11,845	11,660

	当中間期 2020年4月1日から 2020年9月30日まで	前中間期 2019年4月1日から 2019年9月30日まで
売上高	2,388	3,215
営業利益	△83	234
経常利益	△17	294
中間純利益	86	309

## 役員 (2020年9月30日現在)

代表取締役社長	佐藤隆夫
専務取締役	島田好久
常務取締役	大竹正敏
取締役	五十嵐幹史
取締役	宮腰尊史
取締役	梅津雅之
取締役	小田敏三
取締役	並木富士雄
監査役	島田喜弘
監査役	高橋道映
監査役	瀬賀弥平
監査役	和田晋弥
顧問	竹石松次
顧問	田中真紀子

## 株式の概況 (2020年9月30日現在)

- ◆ 発行可能株式総数 10,000,000 株
- ◆ 発行済株式総数 6,000,000 株  
(自己株式1,102株を含む)
- ◆ 株主数 962 名
- ◆ 大株主

株主名	所有株式数	持株比率
株式会社新潟日報社	765,800 株	12.7 %
越後交通株式会社	579,050	9.6
光通信株式会社	574,600	9.5
株式会社東京放送ホールディングス	485,000	8.0
株式会社第四銀行	299,600	4.9
第四リース株式会社	256,500	4.2
サトウ食品株式会社	136,000	2.2
ROYAL BANK OF CANADA	120,000	2.0
みずほ信託銀行株式会社	107,000	1.7
株式会社大光銀行	90,000	1.5
日本生命保険相互会社	90,000	1.5

※持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

## 株主メモ

- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日  
 定時株主総会 毎年6月  
 剰余金の配当 毎年3月31日の最終の株主名簿に記載又は記録された株主又は登録株式質権者に対しお支払いいたします。  
 中間配当 取締役会の決議によって、中間配当を実施する場合は、毎年9月30日最終の株主名簿に記載又は記録された株主又は登録株式質権者に対しお支払いいたします。  
 株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号  
 みずほ信託銀行株式会社  
 単元株数 100株  
 公告掲載新聞 新潟日報  
 ◆お取扱店 みずほ証券 本店、全国各支店  
 みずほ信託銀行 本店、全国各支店  
 〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4  
 ◆お問合せ先 みずほ信託銀行証券代行部  
 フリーダイヤル 0120-288-324